

## 2016 年度 入学 試験 問題

# 数 学

(試験時間 13:15~14:15 60分)

1. この冊子は、出願時に選択した科目の問題冊子です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。



(設問は2ページより始まる。)

I 各項が正である数列  $\{a_n\}$  の初項から第  $n$  項までの和  $S_n = \sum_{k=1}^n a_k$  は、等式

$$S_n^2 - \frac{n^3 + n^2 - 1}{n} S_n - n - 1 = 0$$

を満たしている。このとき以下の設問に答えよ。(20点)

- (i)  $S_n$  を求めよ。
- (ii) 数列  $\{a_n\}$  の一般項を求めよ。

(次問に続く)

(設問は次のページにつづく)

II 点  $(1, 1)$  を通り傾き  $m$  の直線と放物線  $y = \frac{1}{2}x^2$  との交点を  $A, B$  とする。このとき以下の設問に答えよ。(20 点)

(i) 線分  $AB$  の長さを  $m$  を用いて表せ。

(ii)  $O$  を原点とする。  $\triangle OAB$  の面積を  $S$  とするとき、 $S^2$  を  $m$  を用いて表せ。

(次問に続く)

(設問は次のページにつづく)

**III**  $0 < \angle AOB < \frac{\pi}{2}$  である  $\triangle OAB$  を考える。辺  $OA$  と辺  $OB$  各々の長さを  $a, b$  とし、2つのベクトル  $\vec{OA}$  と  $\vec{OB}$  の内積を  $k$  とおく。また、辺  $AB$  を  $2:1$  に内分する点を  $T$  とする。このとき以下の設問に答えよ。(30点)

- (i) ベクトル  $\vec{OT}$  を、 $\vec{OA}$  と  $\vec{OB}$  を用いて表せ。
- (ii) 直線  $OA$  上に点  $C$  を、 $\angle OCT$  が  $\frac{\pi}{2}$  となるようにとる。線分  $OC$  の長さを、 $a$  と  $k$  を用いて表せ。

(次問に続く)



(設問は次のページにつづく)

**IV**  $N$  を 4 以上の整数とする。1 から  $N$  までの番号を付けた  $N$  個のボールが袋に入っている。袋から無作為に 1 個のボールを取り出し、その番号を  $X$  とする。取り出したボールを袋に戻さずに、新しくボールを取り出し、その番号を  $Y$  とし、 $X$  と  $Y$  の大きい方の数字を  $M$  とする。このとき以下の設問に答えよ。(30 点)

- (i)  $2 \leq j \leq N$  である整数  $j$  に対し、 $M \leq j$  となる確率を求めよ。
- (ii)  $2 \leq j \leq N$  である整数  $j$  に対し、 $M = j$  となる確率を求めよ。
- (iii)  $N + 2 \leq k \leq 2N - 2$  である偶数  $k$  に対し、 $X + Y = k$  となる確率を求めよ。

(以下計算用紙)



















